くしろ暮らしへのステップ

長期滞在・移住を実現するには、いくつかのステップがあります。人によってプロセスはさまざまですが、ここでは基本となるステップをご紹介します。

STEP 01 家族やパートナーと相談しましょう

家族やパートナーの方と相談し、納得のいく長期滞在や移住の計画を立てましょう。
例えば、畑仕事などの農業をやりたい！老後は、穏やかなところで過ごしたい！などなど。

STEP 02 情報収集をしましょう

釧路の生活環境や気候など、生活する上で必要な情報を集めましょう。

- 「くしろファンインタビュー」P02
- 「くしろってこんなマチ！」P03・04
- 「くしろの四季」P05・06
- 「くしろを楽しむ」P07・08
- 「くしろで暮らす～子育て・教育情報～」P09・10
- 「くしろで生活する～仕事・福祉情報～」P11・12

STEP 03 ちょっと暮らし（長期滞在）

実際に滞在したことのないまちにいきなり移住するのは、かなり不安…。
まずは、釧路で「ちょっと暮らし（長期滞在）」をしてみましょう。釧路市は、北海道体験移住「ちょっと暮らし」実績※1で、滞在人数・延べ滞在日数ともに平成23年度から連続で第１位です。避暑や避粉※2といった季節の滞在もおすすめです。また、就労体験しながら釧路に長期滞在できる「お試しワーキングホリデー」事業も行っています。

- 「くしろに住む」P13・14
- 「主なマンスリーマンション物件・市街地図」P15・16

※1　北海道が中心となり、移住を検討している方々に生活体験をしてもらおうと始めた事業
※2　「スギ・ヒノキの花粉を避ける」意味の造語

涼しいくしろでアツく長期滞在をサポート
「くしろ長期滞在ビジネス研究会」

平成21年度に地元不動産業・宿泊業などの民間企業が中心となって発足し、長期滞在事業を推進してきました。
釧路市役所は、この研究会の事務局としてお客様に、滞在物件や観光などさまざまな情報を提供しています。

※このガイドブックの中で Becotto マークの入った団体・企業が研究会会員です。

釧路市の 長期滞在者数の推移 DATA

年度	滞在者数	延べ滞在日数
H26	295人	8,812日
H27	455人	9,871日
H28	1,311人	22,105日
H29	1,419人	21,303日
H30	1,353人	20,333日
R 1	2,219人	25,872日
R 2	1,644人	17,445日

※3泊4日以上の滞在を集計（3月末時点）

STEP 04 移住の準備は大丈夫ですか？

移住を決めたら、荷造りや生活のイメージを膨らませましょう。

STEP 05 いざ釧路へ

快適な都市環境や雄大な自然、北海道ならではの美味しい食べ物に囲まれた新たな生活が始まります！

くしろファンインタビュー

長期滞在者 インタビュー

私たちのおすすめスポット
米町公園からの眺めがおすすめです！

牧野様　ご夫妻

釧路湿原ウォーク完歩直後の様子

幻想的な幣舞橋の夜景

決めては、街並みのきれいさと人のよさ

最初は、小さなきっかけでした

関西で40年以上勤務した後、病気や親の介護により退職しました。一段落したころに、しばらく旅行をしていなかったと思い立ち、たまたま見つけた旅行会社のチラシで釧路へのツアーを知り、説明会に行きました。その際、同じ説明会に来ていた常連のお客様から釧路の魅力を聞き、実際に行くことを決めました。

北海道はいろいろなマチがありますが、手つかずの自然が残っているところ、街並みのきれいさなどが決め手となり、夏の釧路に何度も長期滞在をするようになり、今では冬の滞在も楽しんでいます。

これからも、もっと楽しみます！

アイヌ刺繍（ししゅう）や陶芸、水彩画、ボウリングなどさまざまなサークル活動に参加し、また、滞在中にたくさんのお友達もできました。
これから長期滞在される方は涼しい夏だけでなく、冬の釧路も体験してほしいです。寒さも吹き飛ぶすてきな自然体験を楽しむことができます。

移住者 インタビュー

私のおすすめスポット
雌阿寒岳登山がおすすめです！

浅野牧場所属　籔内（やぶうち）様

子牛を世話する様子

いろいろな挑戦ができるそんなマチです

神戸から釧路へ！農業への思いが捨てきれず

祖父が農家で、小さい頃から農作物に興味を持っていたので、大学進学を機に北海道へ来ました。卒業後は、道外で民間企業に就職しましたが「いつかは北海道で作物を作って暮らしたい。」と思うようになり、脱サラして道内各地を回りました。最終的には、釧路市にある浅野牧場さんからお誘いがあり、移住を決めました。実際に、釧路に来てみると、農業地域と市街地が近く、暮らしやすさを感じています。

牧場では、主に子牛の世話、搾乳、掃除を担当しています。牧草収穫の時はトラクターを運転することもあります。夏は野菜を作って、山花温泉リフレで直売しています。今年はハーブづくりにも挑戦する予定です。ぜひ、釧路の農作物を味わってもらえればと思います。

新天地で酪農女子として活動中！「Becotto」

ご近所に住む同世代酪農女子と「Becotto」（ベコット）というグループを作って、酪農生活を楽しんでいます。主な活動は、酪農女子の女子会やfacebookでの発信などです。せっかく酪農をしているので、酪農体験や食育などを通じて街の人とも交流したいと思っています。

就農したい場合

新たに農業を始めようとする際に、市が窓口となり、さまざまなご相談に応じます。

釧路市農林課　☎0154-31-2552

また、阿寒農業協同組合（JA阿寒）では、酪農の実践研修を中心に農業研修生を募集しております。研修終了後は、就農準備のアドバイスも行います。

阿寒農業協同組合
☎0154-66-3211 Becotto